

# sinei

特殊加工のフィルムでガス濃度を維持し  
細胞生存環境の持続を実現

衛生・安全設計で  
デリケートな内容物も  
しっかりガード



**メッシュ形状の特殊フィルム**で挟み込む事により  
外部からの衝撃を吸収する安全設計と  
密封バッグの二重密封構造により  
容器内ガス濃度を一定に保つことで  
細胞の生存に必要な  
**雰囲気環境の維持**が可能になりました



フィルムのメッシュ形状により

ガス透過性が可能

雰囲気調整剤の維持が実現

密封バッグによる二重密封で

ウイルスや細菌の侵入を

防ぐ無菌性構造



### 《【包装貨物評価試験結果】 JIS Z 0232》

振動試験は（JIS Z 0232）は包装貨物が流通過程に受ける垂直振動に対する内容品または包装の耐振性評価する為の試験方法です。メッシュ形状の異なるフィルムをつけた二つの容器と、穴のないフィルムをつけた容器の三つの耐振性を振動試験で測定。試験の結果、メッシュ形状フィルムの耐振性に異常は見られませんでした。

#### ■振動試験結果

試験実施場：富士工業技術支援センター

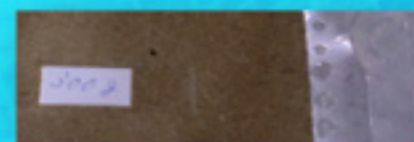
包装貨物垂直振動試験機  
メーカー名：IMV  
型番：CV-600-3  
加振力：600kg  
最大振動数：2000Hz  
最大変位：51mmP-P

テスト定義 [RANDOM JIS Z0232-K2/Random]  
加速度 5.766m/s<sup>2</sup>rms  
速度 7.105cm/s rms  
変位 1.711mm rms

試験体仕様  
「メッシュホール間隔」  
[10mm]・[15mm]・[ホール無]

●ランダム振動試験  
変位 1.711mm rms

●制限振動試験  
変位 8.33mm rms



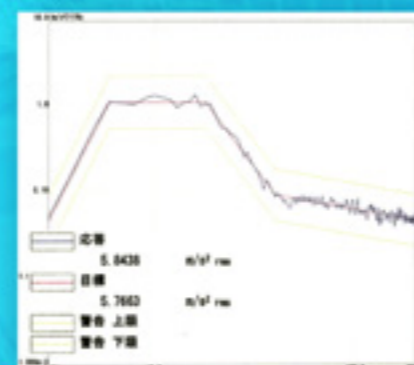
●試験体 [メッシュホール間隔 10mm]



●試験体 [メッシュホール間隔 15mm]



●試験体 [メッシュホール無]



●ランダム振動試験グラフ



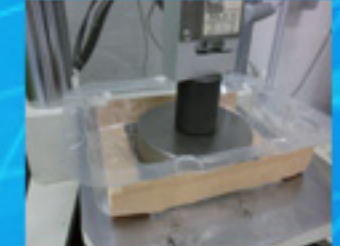
### 《【製品の荷重強度試験】》

＜試験体仕様＞

- ①メッシュ形状のホール間隔 10mm容器
- ②メッシュ形状のホール間隔 15mm容器

＜測定機器＞

メーカー名：株式会社島津製作所  
型番：AG-100kNIS  
最大荷重：100kN  
最大試験速度：1000mm/min



＜テスト定義＞

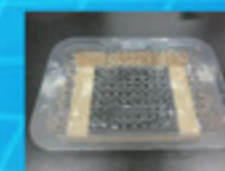
●「荷重強度試験」

試験内容：荷重ストローク 3mm / 分

- ①メッシュ形状のホール間隔 10mm容器



＜試験前＞



＜試験後＞

結果：荷重 4.1kg にて変化あり

- ②メッシュ形状のホール間隔 15mm容器



＜試験前＞



＜試験後＞

結果：荷重 3kg 弱にて変化あり

- ③メッシュ形状のホールなし容器



＜試験前＞



＜試験後＞

結果：荷重 3.6kg にて変化あり

秦永ダンボール 伊勢原工場

〒259-1103

神奈川県伊勢原市三ノ宮字下谷戸 1106-1

TEL 0463 (97) 3608

FAX 0463 (91) 2888

Email d-sinei@beige.plala.or.jp

URL <http://www.d-sinei.com/>